

令和7年度町政懇談会事前質問（福田自治会）

	意見・要望・質問	担当課	回答
1	<p>本町の過疎化、人口減少が進むなか、活性化に向けた具体的な取り組みについて伺いたい。</p> <p>具体的な提案としては、町外で活躍している本町出身者や外部の専門家（都市工学等）を交え本町の課題について洗い出し、対策を考える取り組みを常態化する。</p>	政策推進	<p>活性化に向けた取り組みについては、第6次川俣町振興計画の中で「子育て支援」、「移住・定住」、「活力ある産業」、「みんなの生きがいづくり」の4つを重点施策と定め、各種施策に取り組んでいるところです。各種計画の策定に当たっては、外部有識者を活用し、課題の洗い出しや施策の検討を行っております。</p> <p>また、施策の検討に当たっては、本町出身の有識者の支援を受けながら若手中心の研修会を開催し、課題について洗い出し、対策を考える取り組みを行っております。</p>
2	<p>交流人口、関係人口の拡大推進のため、イベントやビジネス等で来町する人達や、親戚縁者の来町等で利用できる本格的な宿泊施設の整備に向けた取り組みについて伺いたい。</p> <p>具体的な提案としては、町内の飲食店や菓子店等との連携を図り、川俣町の「おもてなしの場」としてはどうか。また、災害時の避難所に指定されている施設に入浴施設を整備し、平時の簡易宿泊施設とするのも一考かと考える。</p>	政策推進	<p>宿泊施設については、現在整備を進めている貸事業所内に4部屋を整備することとしております。貸事業所内には、飲食店を想定したチャレンジショップも整備することとしており、「おもてなしの場」についてはチャレンジショップの運営においても重視したいポイントであることから、今後入居者募集を開始するにあたり、検討させていただきます。</p>
3	<p>地域・地区活動に対する支援制度等の分かり易い紹介や拡充について、これまでの取り組みの検証を伺いたい。</p> <p>具体的な提案としては、自治会担当職員制度の実効性を高めて、地域・地区との協働を推進していくことはいかがか。</p>	総務	<p>自治会担当職員制度の業務は、地域づくりに関する相談窓口、町の計画策定時の座談会の開催、制度の活用促進に向けた支援等となりますが、その他に、山開き当日のスタッフや地域祭礼の準備、各自治会総会の参加などの活動をしており、今後も協働の推進に努めてまいります。</p>
4	<p>県道や町道に張り出している樹木の対応について伺いたい。</p> <p>これまでに行政区等から要望が出ている箇所への対応の現状を聞かせてほしい。道路に近い場所、危険度が高い作業なので苦慮している。</p>	建設水道	<p>樹木が道路に越境しはみ出している等の連絡を受けた際は、現地を確認し危険な場合は、町で緊急的に木を伐採する事がありますが原則所有者に伐採をお願いするようになります。今後も、所有者への適切な管理について周知してまいります。危険木等があれば町道であれば建設水道課、林道であれば農林振興課へご連絡願います。</p>